

2012年10月10日

各 位

東京都港区北青山三丁目3番11号ルネ青山ビル6階

モーションビート株式会社

代表執行役社長 金子 陽三

(コード番号:2497 東証マザーズ)

motionBEAT、ad:tech Tokyo へ出展 ～代表の金子が公式セッションに登壇～



モーションビート株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長：金子 陽三、証券コード：2497 以下「motionBEAT」）は、2012年10月30日（火）～31日（水）に開催される、世界最大級のマーケティングイベント『ad:tech tokyo』に出展することとなりましたのでお知らせいたします。

■出展概要

主催者：dmg events

日時：2012年10月30日（火）～31日（水）

場所：東京国際フォーラム

詳細 URL：<http://www.adtech-tokyo.com/ja/index.html>

昨年に続く今年の出展は、親会社であるDAC（デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社）と共同出展となり、ブース内では、スマートフォン広告の最新動向や、当社が国内初で提供したスマートフォン特化型RTB広告の詳細や導入のメリットなど多数紹介いたします。当社のスマートフォン広告プラットフォームは広告主向けサービスDSP「Bypass」(<http://www.bypass.jp/>)と、メディア事業者向けサービスSSP「adstir」(<http://ad-stir.com/>)となりますので、広告主様、メディア事業者様他、スマートフォン広告にご興味のある方はぜひお立ち寄りください。また、RTBは現在広告市場においても注目されている手法となりますが、これまでの広告メニューとの違いや広告効果について、その他スマートフォン広告に関するご質問などございましたらぜひ当社ブース担当者にお気軽に声掛けいただければと思います。

なお、当社主要事業の進捗推移は以下IRリリースにて月次で公開しております。

▼9月事業推移～DSP 広告主数は累計 100 社を突破、SSP 提携メディア数は 2,000 を突破～

<http://bit.ly/SxoQEj>

また、当日は同ブース内でのプレゼンテーションの他、当社代表の金子が ad:tech 公式セッションに登壇いたします。

■公式セッション登壇詳細

登壇者:当社代表執行役社長 金子陽三

登壇テーマ:「モバイル広告の未来:事例から見るモバイル&タブレットの可能性と課題」

日時:2012/10/30 1:40pm ～2:30pm

モデレーター:株式会社博報堂 エンゲージメントビジネスユニット・テクノロジー推進部・ストラテジックプランニング
ディレクター 中村 信様

【詳細】

<http://bit.ly/U4ISW0>

■ad:tech 出展状況

当社では今年より国内だけでなく、海外での ad:tech へも出展も行なっており、グローバルに事業展開を行なっております。9月のad:tech Londonでは世界中の国々の企業の方、約400名を超える方にお越しいただきました。

2012年4月 ad:tech Sanfrancisco へ出展

2012年6月 ad:tech Singaport へ出展

2012年9月 ad:tech London へ出展

2012年10月 ad:tech Tokyo へ出展

2012年11月 ad:tech New York へ出展予定

【写真:2012年9月 ad:tech London での出展の様子】



motionBEAT は今後も最新アドテクノロジーによる広告ソリューションをグローバルに提供し、急速に拡大するスマートフォン広告市場においてリーディングポジションを獲得するべく全力で事業展開して参ります。

(※1) DSP(Demand Side Platform)とは

設定した配信ロジックに従って、最適なユーザーへ広告を配信し広告効果の最大化を狙う、デマンドサイド(広告主側)の広告管理プラットフォームのこと。

(※2) SSP(Supply Side Platform, Sell Side Platform)とは

複数の広告案件を一元管理し、配信を最適化(イールドオブティマイズ機能など)する事で収益の最大化を狙う、サプライサイド(媒体側)の広告管理プラットフォームのこと。

(※3) RTB (Real Time Bidding)とは

RTB 広告とは、広告の買い手(広告主、出稿主)が、メディア(媒体)の広告枠を入札形式でインプレッション毎に買い付けを行う広告技術のことであり、これにより広告の買い手(広告主、出稿主)は効果に見合った最適な値付けを行うことで広告効果の向上を図ることができ、また、メディア(媒体)は最も高い入札を行った広告主へ広告枠を販売することができるため、飛躍的な広告収益の向上が期待できる。

■モーションビート株式会社 会社概要

・商 号:モーションビート株式会社 (<http://motionbeat.com/>)

※当社は平成 24 年 6 月に商号を「ngi group 株式会社」から「モーションビート株式会社」に変更しております。

・上場市場:東京証券取引所マザーズ市場(証券コード 2497)

・代 表 者:代表執行役社長 金子陽三

・事 業 所 :東京都港区北青山 3-3-11 ルネ青山ビル 6F

・設立年月日:1998 年 2 月 20 日

・資本金:18 億 4,096 万 9,000 円 ※2012 年 3 月末現在

・主な事業の内容:インターネット関連事業、インベストメント&インキュベーション事業

・サービスサイト: <http://www.bypass.jp/> (スマートフォン特化型広告配信システム)

<http://ad-stir.com/> (スマートフォン向け新広告プラットフォーム)

■本リリースに関するお問い合わせ 広報担当 関橋

モーションビート株式会社 広報担当 Tel: 03-6821-0000 Email: press@motionbeat.com